

2006年 9月 6日

各 位

株式会社キョーリン  
東京都千代田区神田駿河台2-5  
証券コード 4569 東証1部

## インフルエンザウイルスキット 「ラピッドテスト®FLUスティック」に関する 売買基本契約の締結について

株式会社キョーリンの子会社である杏林製薬株式会社(本社：東京都、社長：荻原郁夫)は、第一化学薬品株式会社(本社：東京都、社長：蘆田伸一郎)と、インフルエンザウイルスキット「ラピッドテスト®FLUスティック(第一化学薬品(株)が2005年9月より発売中)」の売買基本契約をこの度、締結いたしました。この契約に基づき、杏林製薬(株)は、第一化学薬品(株)より完成品の供給を受け、2006年10月より「ラピッドテスト®FLUスティック」の発売を開始いたします。販売形態は1ブランド2チャンネルとなります。

杏林製薬(株)は、マーケティングを呼吸器内科・耳鼻科・泌尿器科に重点化するFC(フランチャイズカスタマー)戦略を推進しており、本品の発売により呼吸器領域における商品群の補強が期待できます。一方、第一化学薬品(株)は呼吸器領域に強みを持つ杏林製薬(株)と共同販売することで、「ラピッドテスト®FLUスティック」の更なる市場開拓が期待できることから、今回の契約に至りました。

### 「ラピッドテスト®FLUスティック」のプロフィール

発 売 日 : 2006年10月 2日  
使用目的 : 鼻腔ぬぐい液、鼻腔吸引液又は咽頭ぬぐい液中のA型インフルエンザウイルス抗原又は、B型インフルエンザウイルス抗原検出  
測定原理 : イムノクロマト法  
包 装 : 20回 (杏林製薬販売)  
操作ステップ: ワンステップ(検体抽出、スティック浸漬、判定)  
貯 法 : 2~30  
製 造 元 : Genzyme  
特 長 : 操作が簡単で、3分~10分で判定でき、A型・B型インフルエンザの鑑別が可能です。

以 上

この件に関するお問合せ先  
株式会社キョーリン 経営企画部  
TEL:03-3293-3414